

# 灯



古希も近くなりふと足を踏み入れていない県があるかな、と考えたところ残り3県。さほど旅好き

でもなく飛行機が嫌いな人間にしてみると案外と残りは少ない。残り三つなら消してみるのも一興かとたまたま家族に誘われ、嫌いなものでも仕方がない、プロペラ機で未踏の一つ鳥根県へ向かった。

鳥根県といえはまず

踏 未



草野 義輔

した。ここには国宝の白糸織鎧があるが現在は東京国立博物館に寄託されているとのこと。この鎧はわが家の伝秀長の鎧を修理した名甲冑師故明珍宗恭さんが深く関わった鎧だ。

次に松江城に向かう。天守閣まで急な階段を上る。結構こたえた。松江城は国宝だがパリアフリー化は進んでおらず、大修理中のわが草野家住宅はいかにしたものかと考えた。翌日は庭園と横山大観で有名な足立美術館を訪問。庭園の

は出雲大社だろう。早速参拝した。現在の本殿は高さ24mだが、先般発見された3本の木を組み合わせた巨大な柱の痕跡からは、かつてはその倍の高さがあったともうわさされたが証明はされていないらしい。

見学者数では10年以上日本一とのこと。第2位が京都の桂離宮だから足立美術館の人氣が分かる。わずか4万人足らずの町の美術館が日本一。地方創生や観光の在り方のヒントがここにはありそうだ。残すは2県、さて…。

次いで日御碕神社まで足を延ば

(昭和学校園高校理事長・日田市)